



京都選抜通信

H. 28. 9. 7

No. 5

高校での練習スタート

8月28日の結団式から10日たち、高校での練習が始まりました。全員が意欲的に練習に臨んでいると思います。前回書きましたが、それぞれの練習においてポイントを考えていますか？何のための練習なのか、どこに気を付ければよいのか。これを考えながら練習することで上達が早くなります。「真面目にやる」だけでなく、「考えながらやる」ことを意識してください。

また、悪気なしにできていないことがありますね。高校生は君たちのために時間と場所と労力を割いてくれています。「練習させてもらっている」ことを忘れずに、球拾いや声だしもしっかりとやること。当然、各場面での礼儀やマナーも忘れずに。

花園高校や大谷高校では練習ゲームもさせていただきました。ゲームは勉強でいうとテストのようなもの。勝った・負けただけでなく、何が足りないのかを自分やチームで考えよう。球技で大切なのは、まず考える力です。今週末は鳥羽高校と東山高校にお世話になります。



始めに話したように、集まっていない平日にしっかりと練習ができていますか？自分に与えられた環境の中で、どんな練習ができるのか考えてください。平日の努力なしに、プレーの上達は期待できません。4か月を無駄にしないためにも自主的な努力を期待します。

激励金をいただきました。

花園高校 中野先生

大谷高校 東先生

西院中学 辻先生

ありがとうございました。